

授業科目 老年健康障害援助演習

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	看護
梨 本 光 枝 他		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【概要・一般目標：GIO】					
1・老年期に特徴的な健康障害について看護を理解する					
2・健康の維持増進とOQL向上の重要性を理解し、対象の持つ残存能力の維持・向上を目指すために必要な知識・技術を習得する					
【学習目標・行動目標：SB0】					
1・健康障害を持つ高齢者の特徴と発達段階的側面・心理精神的側面・社会環境的側面から対象を理解する					
2・長期的疾患を持つ人の生涯にわたる自己支援について理解する					
3・高齢者の健康段階レベルでの看護の役割が理解できる					
4・老年看護におけるケアの継続と保健医療福祉の連携の必要性が理解できる					
5・老年看護実践の多様な場におけるそれぞれの看護の役割・機能が理解できる					
6・療養生活における住環境と福祉用具の工夫が理解できる					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	老年期の特徴的健康障害のアセスメント			1	講義
2	特徴的疾患と看護 1	1) 運動器疾患（骨粗鬆症、大腿骨頸部骨折等）		2・4	講義とVTR他
		2) 呼吸器疾患（誤嚥性肺炎等）			
3	特徴的疾患と看護 2	3) 脳・神経疾患（脳梗塞、認知症等）		2・4	講義とVTR他
		4) 泌尿器疾患（前立腺肥大症、排尿困難等）			
4	技術演習	1) 栄養・嚥下機能障害への援助		3	演習
5	栄養状態の管理アセスメント			3・4	演習
6	技術演習	1) PEG・経管チューブ管理 2) 口腔ケア		3	演習
7	嚥下状態の管理アセスメント			3・4	演習
8	技術演習	1) 排泄の援助		2・3	演習
9	排泄障害管理アセスメント			2・4	演習
10	事例展開	在宅高齢者のケアマネジメント		3・4	講義
11	事例展開			1～6	グループワーク
12	事例展開			1～6	グループワーク
13	事例展開			1～6	グループワーク
14	発表			1～6	グループ発表
15	まとめ				小テスト
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		健康障害を持つ高齢者の看護	鎌田ケイ子、川原 礼子 他	メジカルフレンド	2008・3,045円
		老年看護技術 老年看護学II	奥野茂代 他 奥野茂代 他	ヌーベルヒロカワ ヌーベルヒロカワ	
その他の資料		高齢者の健康と障害	堀内ふき他	メディカ出版	
【評価方法】		【履修上の留意点】			
出席、レポート・学習態度・小テストで評価する					